



昨年、創業100周年を迎えた当社は、基礎工事関連事業を展開する国内最大級のパイルメーカーです。パイルとは建物を支える杭のことです。2023年度は国内シェア26%を誇るなど、基礎建設の歴史をけん引し続けてきました。

1968年に稼働した茨城工場では、コンクリートパイルを生産し、関東を中心に出荷。このパイルはビルや学校、倉庫などの大きな建物の下に埋め込まれており、皆さまの生活を支えています。

200周年に向け、これからも日本全国の建物を一番多く支え、国を、街を、そして人々の住居を支えて社会に貢献していきます。

全国へ、そして世界へ

古河のモノづくり

杭基礎のために、できることすべて

ジャパンパイル株式会社



▲大径製造ライン(上)とSC製造ライン(下)

■会社概要

会社名：ジャパンパイル(株)
茨城工場
住所：北利根1
電話番号：92-0711
従業員数：48人
(企業全体784人)
年商：869億円(2023年度)



Contents 〈目次〉

- 3 全国へ、そして世界へ
古河のモノづくり力
- 4 - 7 <特集>
令和5年度決算に基づくこが家の
家計簿/事業評価を実施しました
- 8 ◆11月24日(日)は古河市長選挙・古河市
議会議員補欠選挙の投票日です
- 9 ◆古河ブランドに新商品が仲間入り！
/11月～12月は市税徴収強化月間です
- 10 ◆全国大会出場/表彰
- 11 健康百科/私のオススメ!!
- 12 キラリ古河ビト
- 13 今月の古河っ子/わたしの夢
- 14 古河歴史見聞録
- 15 図書館の本棚から/Another sky
- 16 - 17 まちの話題Report!
- 18 - 19 古河っ子だより
- 20 - 21 古河インフォメーション
- 22 - 31 お知らせページ/広告
- 32 わたしのこがでくらすと/読者アンケート

針谷市長からの メッセージ



今月の特集では、市の財政状況を紹介しています。言うまでもなく、市の収入の大部分は市民の皆さまに納めていただいた税金です。昨年度の市税収入は過去最高となりましたが、今後も物価高騰等による厳しい財政運営が見込まれます。

職員一人一人がこれまで以上にコスト意識を持ち、限りある財源を有効活用しながら、市民満足度の高い行政サービスを提供してまいります。



P 8



P 16



P 17

今月の表紙は 「地域の誇り」



古河関東ド・マンナカ祭りで行われた民俗芸能のつどい。勇壮なお囃子の演奏が多くの観客を魅了しました。

伝承の担い手不足が問題となっていますが、地域の誇りとして受け継がれてきた伝統を、次の世代にしっかりとつないでいきます。